

**東銀リース株式会社・豊通マテックス株式会社・レラテック株式会社が業務協定を締結
風況観測マストをはじめとする観測機器の導入促進を支援**

東銀リース株式会社（代表取締役社長 藤末 浩昭、以下、「当社」）は、レラテック株式会社（代表取締役 小長谷 瑞木、以下、「レラテック」）・豊通マテックス株式会社（代表取締役社長 佐伯 浩二、以下、「豊通マテックス」）と、持続可能な社会の実現を目指し、風力発電事業に必要な風況観測マストなどの観測機器（以下、風況観測機器）の普及に向けた業務協定（以下、本協定）を締結いたしました。本協定を通じて、日本における風力発電をはじめとする再生可能エネルギーのさらなる導入促進と発展に貢献してまいります。

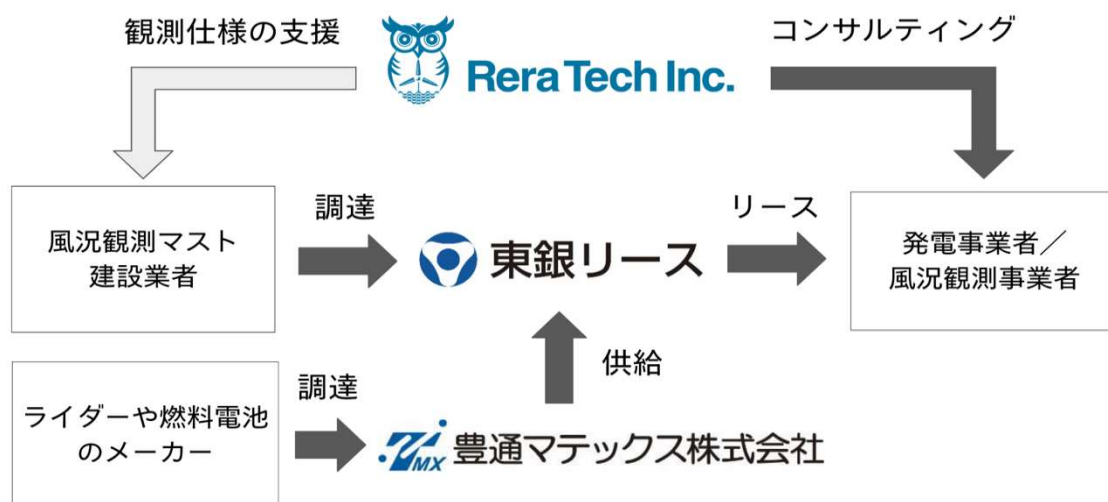
2050年のカーボンニュートラル実現に向け、風力発電は重要な役割を果たしています。風力発電事業を成功させるためには、現地の風況を把握するための風況観測が不可欠であり、この観測データを基に事業性評価や風車設計が行われます。陸上での風況観測には、風況観測マストをはじめ、鉛直ライダーや燃料電池といった観測機器が主に使用されます。

本協定における当社の役割は、風況観測機器の調達にリースなどのファイナンス（以下、リース）を提供し、発電事業者や風況観測業者の円滑な機器調達をサポートすることです。

当社の提供するリースの活用により、費用の平準化、管理事務負担が軽減され、レラテックの風況観測に関するコンサルティングサービスを通じた高品質な風況観測の実現、豊通マテックスの支援による観測機器の効率的な調達が可能となります。

当社は、「気候変動対応・環境保全ーカーボンニュートラルの実現へー」を環境分野におけるマテリアリティとして認識しています。このような取組みを通じて、気候変動への対応や地球環境保全の実現に貢献して参ります。

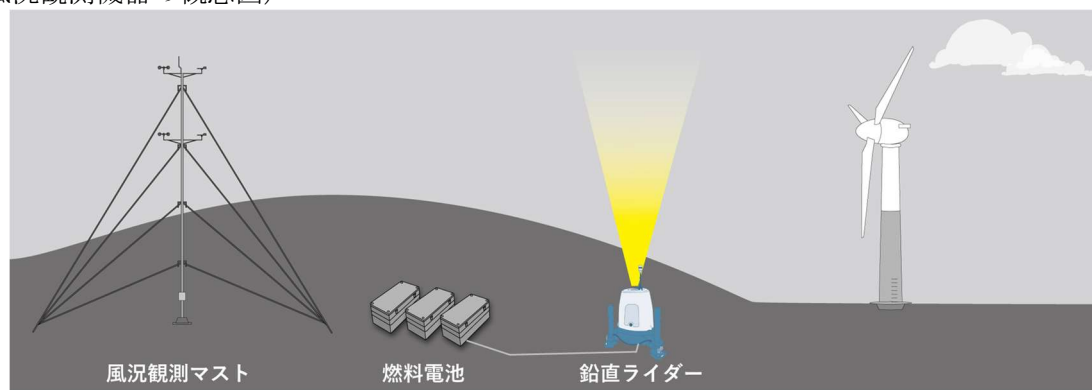
（本協定における事業体制図）



<各社の役割>

レラテック	風況観測に関わるコンサルティングサービスの提供
東銀リース	風況観測機器のリース、延払条件付売買（割賦）、支払委託、その他ファイナンス機能の提供
豊通マテックス	燃料電池・ライダー機器など風況観測機器の調達

(風況観測機器の概念図)



以上

【本件に関するお問い合わせ先】
東銀リース株式会社
中部営業部
TEL : 052-201-5201